

三上さん お茶をどうぞ。このお茶はここで採れたびわの葉、栗の葉を煎じて作ったお茶なんですよ。

上森町長 そうですか。いい香りですね。それにしても大きな民家ですね。こちらは購入されたのですか？

三上さん 約1年間お店ができる場所を探して…知人から能勢町で良い家があると紹介してもらって購入しました。

上森町長 お客さんはどちらからお越しになられて、どのくらいの年齢層の方が多いですか？

三上さん 町外の方でしたら大阪市、尼崎市、宝塚市とか…。車で1時間圏内の方が多くですね。近所の方にもお越しいただいていますよ。年齢層は、お子様連れの方が多く、小さな子からお年寄りまで様々です。

上森町長 なぜ能勢町でお店を開こうと思われたんですか？

三上さん もともと魚屋なんです。海が好きだったこともあり、沖縄で4年間飲食の商売をしていたこともあったんです。沖縄でもどんどんリゾート地が増えたりと自然が崩れていくのを見て、自分でも環境問題のことを勉強するようになって、どうせだったら大阪に帰って何かできないかなと思っただんです。沖縄でも今の経営と近いことをしていたので大阪に帰ってきて土を汚さない農業をしたいなと思いました。そしてご縁があつて能勢町に辿り着きました。

上森町長 実際に能勢町でお店を開かれてどうですか？

三上さん 私は今大阪市内に住んでいるのですが、能勢町まで高速道路を使って45分くらいで来られます。



「みちくさ」の三上 順子（みかみ ありこ）さん

「みちくさ」は、能勢で農家体験ができる民宿で、ランチでは自然農法の野菜と石窯を使った料理を提供されています。

空港からもアクセスがよく、都会から近いところで、こんなに空気がおいしくて、景色も自然豊かな能勢町でお店ができてうれしいです！

上森町長 なるほど。確かに私もたくさんの方に能勢町はアクセスがいいと言われますね。

逆に能勢町でご苦労なされたことはありますか？

三上さん そうですね…どこにいてもその土地のルールがありますからね。(笑)



そのルールをお隣さん、近所の方に教えてもらいながら楽しく過ごしています。

上森町長 次に、能勢町の魅力とは？

三上さん 能勢町には本当の幸せがあり、真の安らげる場所だと思っています。能勢では当たり前のことも都会ではそうでないですからね。カブト虫の幼虫を初めて見たときは楽しい思い出がありました。(笑)

田舎は他にもありますが、都会からのアクセスの良さや、こんなに大自然が残っていたり、昔ながらの家が守られている土地は他にはないです。能勢町は奇跡の場所です！

上森町長 地元で当たり前前に過ぎていてる人には分からない部分がありますからね。今後の「みちくさ」さんの展望はなんですか？

三上さん 皆さんが心身とも豊かになる空間にしていきたいと思っています。田舎のおばあちゃんに帰ってくような暖かい気持ちになれる場所にしていきたいです。

上森町長 私も「1万人だからできるまちづくり」をスローガンにさまざまな取り組みを行っていきたくと思っています。能勢町の魅力を守り、そして発信にこれからも協力いただきますようお願いいたします。

三上さん こちらもよろしくお願いいたします。みなさんに豊かな時間を過ごしていただけるように頑張ります。

上森町長 本日はありがとうございました。

次回は、三上さんからご紹介していただいた方々へお邪魔します！お楽しみに〜！！



みちくさ

▷能勢町地黄 1086

☎072-743-5560

(金土日のみ)